

産婦人科

1) 研修スケジュール

月	8：00～9：00 カンファレンス(12F西南棟カンファレンス室) 注※	8：30～ 手術（通常はオペ室1番）	17：00～ 抄読会（6F第2カンファレンス室）
火	8：30～ 手術（通常はオペ室9番）		
水	9：00～ 部長回診（12F西		
木	8：30～ 手術（通常はオペ室9番）	17：00～ 新生児カンファレンス（12F南カンファレンス室）	
金	8：30～ 手術（通常はオペ室1番）	17：00～ 画像カンファレンス	
土			

注※(月)が休日の場合は、(火)の朝8時から6F第1カンファレンス室)

2) 産婦人科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修 終了時	指導医 記入欄
1.	産婦人科特有の患者さんとの接し方ができる。			
2.	産科の診察ができる。			
3.	婦人科の診察ができる。			
4.	生殖医療を理解できる。			
5.	疾患に応じた適切な検査ができる。			
6.	疾患に応じた適切な治療計画が立案できる。			

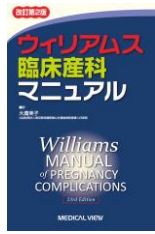
a=十分できる b=できる c=要努力 (3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患	経験できる手技
・周産期 産科救急、妊娠高血圧症候群、 切迫流産、切迫早産、妊娠悪阻 等 ・婦人科腫瘍 子宮筋腫、卵巣嚢腫、子宮腺筋症、 子宮内膜症、婦人科悪性疾患、 婦人科感染症 等 ・生殖内分泌 不妊症、月経困難症、無月経 等 ・女性のヘルスケア 更年期障害、子宮脱 等	・周産期 正常分娩、会陰縫合術、帝王切開、 妊娠分娩管理、流産手術 ・婦人科腫瘍 内診、経腔超音波検査、コルポスコピー、 ロボット・腹腔鏡下手術、 広汎子宮全摘手術 ・生殖内分泌 子宮卵管造影、 ソノヒステログラフィー ・女性のヘルスケア 子宮脱手術、

産婦人科

4) 推薦書籍



難易度★★
コメント
産科について
ひとつおり
載っている。



難易度★★
コメント
その名の通り、
エビデンスも
含めてしっか
り記載されて
いる。



難易度★
コメント
学会が出して
いる。婦人科
疾患も含めて
広く内容が記
載されている。

5) 事前アンケート

はじめに

2020年度より臨床研修における産婦人科研修が再必修化されました。この面談シートは研修医の皆さんが目標を持って産婦人科研修を過ごせるように、事前に産婦人科研修に関する希望を確認するものです。お答え頂いた内容は産婦人科の研修をより良くするために使用させていただく事があります。

氏名： 研修： 年 か月日 出身地： 趣味：

Q1：進路として検討している科を教えてください。複数ある場合は、現時点での優先順位も教えてください。全く未定の場合は分野やイメージでも構いません。

A：（自由記述）

Q2：

①産婦人科で特に興味が分野を教えてください。（産科、婦人科、不妊治療、漢方、手術、腹腔鏡手術、疾患名など）

A：（自由記述）

②好みの方に○してください。

・ 産科一婦人科 ・ 外来一手術 ・ 良性一悪性 ・ 少人数をじっくり一多くの症例をさっくり

③産婦人科研修中に達成したい目標があれば教えてください。

A：（自由記述）

Q3：

①当科研修中、時間外の分娩や母体搬送時の診療への参加を希望しますか？

a.毎回連絡は欲しい(実際は2-3日に1回くらいだと思います)

b.週1回程度(特定の上級医の当直時)

c.時間外の診療の連絡は不要

②産婦人科研修への不安な点、研修期間中のワーク・ライフ・バランスに関する希望を教えてください。

（例：業務上の心配な点、家庭の事情、休暇希望、学会参加などへの要望、指導を受けたい医局員）

A：（自由記述）

6) 自由記載欄（研修について要望などがあれば記載してください。）

--

7) 研修終了時、指導医との振り返り（必ず記載し指導医がセンターに提出）

できるようになったと思うこと（研修医記載）	不十分だったと思うこと（研修医記載）
できていると思うこと（指導医記載）	今後頑張ってほしいこと（指導医記載）
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ～次へのアクションプラン（研修医記載）	
指導医氏名（押印可） _____	

研修医氏名 _____